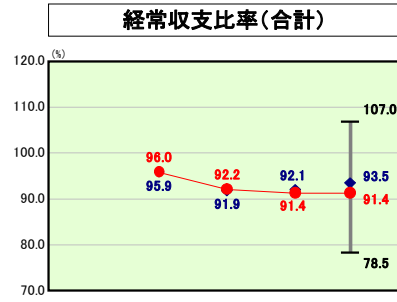


# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

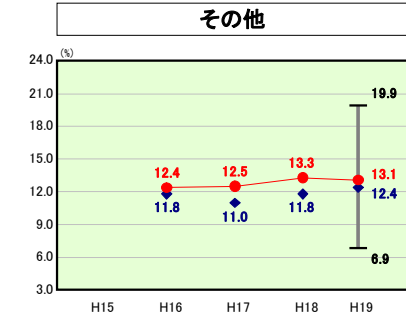
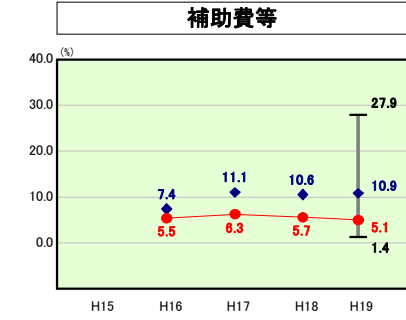
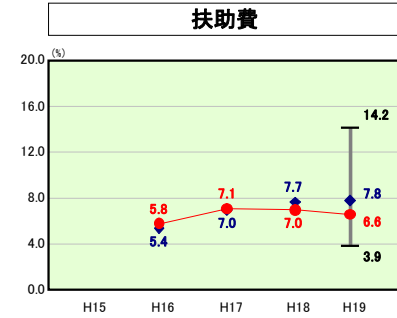
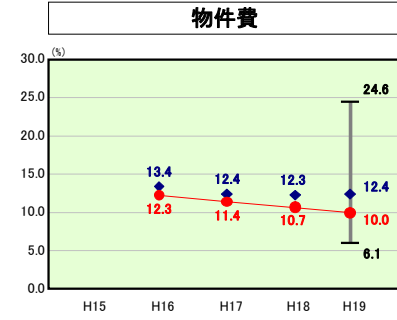
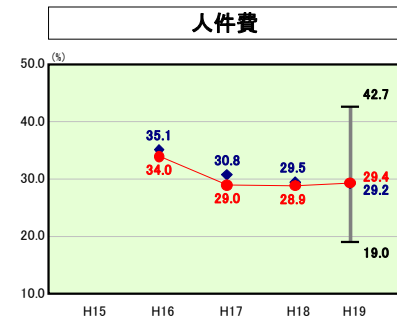
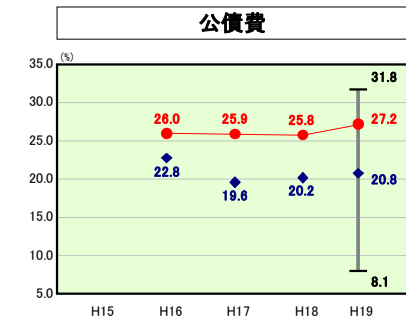
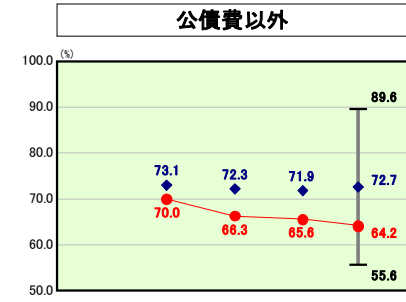
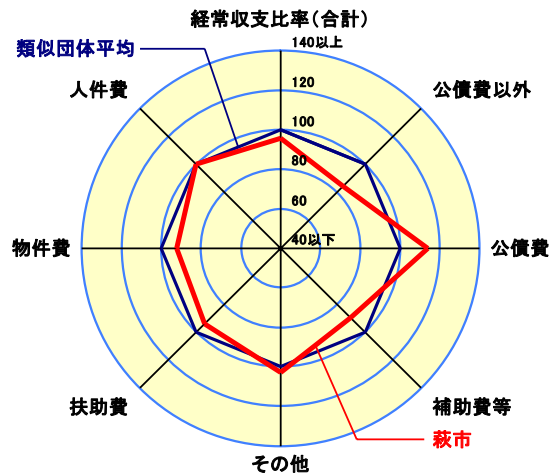
山口県 萩市

## 経常収支比率の分析



当該団体値 ●  
類似団体内平均値 ◆  
類似団体内最大値 丁  
類似団体内最小値 上

人口	57,079人(H20.3.31現在)
面積	698.87 km <sup>2</sup>
歳入総額	31,489,168千円
歳出総額	31,223,535千円
実質収支	97,176千円



1. 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
2. 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
3. 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**人件費:**  
人件費や公営企業会計の人件費に充てる繰出金といった人件費に準ずる費用を合計した場合の人口1人当たりの歳出決算額は類似団体平均を大きく上回っている。これは、市町村合併の影響により職員数が過大となっていることによるものである。今後は引き続き定員適正化計画に基づき人件費の削減に努める。

**物件費:**  
物件費の人口1人当たりの歳出決算額は類似団体平均を上回っている。これは公共施設が多いことなどが要因である。今後は更なる経常経費の削減に努める。

**扶助費:**  
扶助費の人口1人当たりの歳出決算額は類似団体平均を上回っている。これは公立保育所が多いことや各種福祉施策の単独扶助事業が多いことが要因である。今後は公立保育所のあり方や単独扶助事業の見直しを行い削減に努める。

**公債費:**  
公債費に係る経常収支比率や公債費と公営企業会計の公債費に充てる繰出金といった公債費に準ずる費用を合計した場合の人口1人当たりの歳出決算額は類似団体平均を大きく上回っている。これは、過去に起債依存型の事業を実施してきたことが要因である。今後は公的資金補償金免除繰上償還の実施や建設事業の見直しなどによる地方債発行の抑制により公債費の削減に努める。

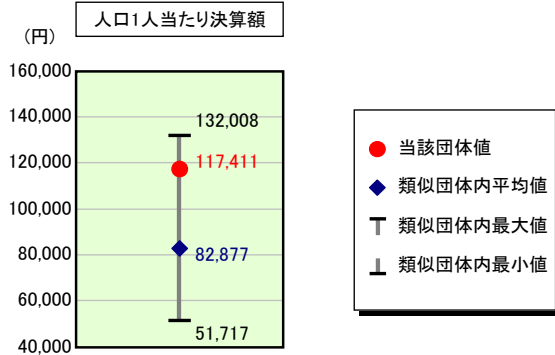
**補助費等:**  
補助費等の人口1人当たりの歳出決算額は類似団体平均を上回っている。これは病院事業会計への負担金や各種補助交付金が多額であることが要因である。今後は病院事業会計の健全化、不適当な補助金の見直しを行い削減に努める。

**普通建設事業費:**  
普通建設事業費の人口1人当たりの歳出決算額は類似団体平均を大きく上回っている。これは公営住宅(福祉複合施設)や漁港整備等に係る経費が多額であったことが主な要因である。しかし、普通建設事業費は平成16年度をピークに年々減少している。今後は類似団体平均を一つの目標とし、普通建設事業費の抑制に努める。

# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

山口県 萩市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

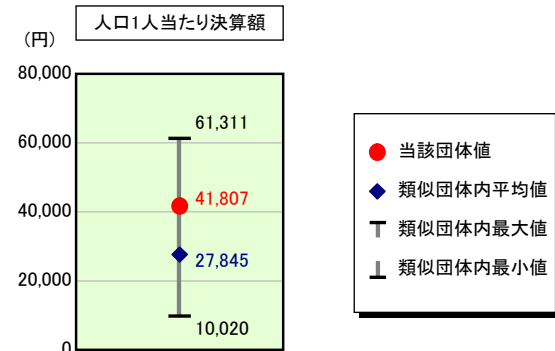
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	6,471,987	113,386	76,156	48.9
賃金(物件費)	245,914	4,308	3,509	22.8
一部事務組合負担金(補助費等)	681	12	6,459	99.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	38,995	683	922	25.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	3	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	307,134	5,381	3,029	77.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	225,047	3,943	1,632	141.6
退職金	588,034	10,302	8,834	16.6
合計	6,701,724	117,411	82,877	41.7

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	13.44	8.23	5.21
ラスパイレス指数	96.6	97.3	0.7

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年度地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

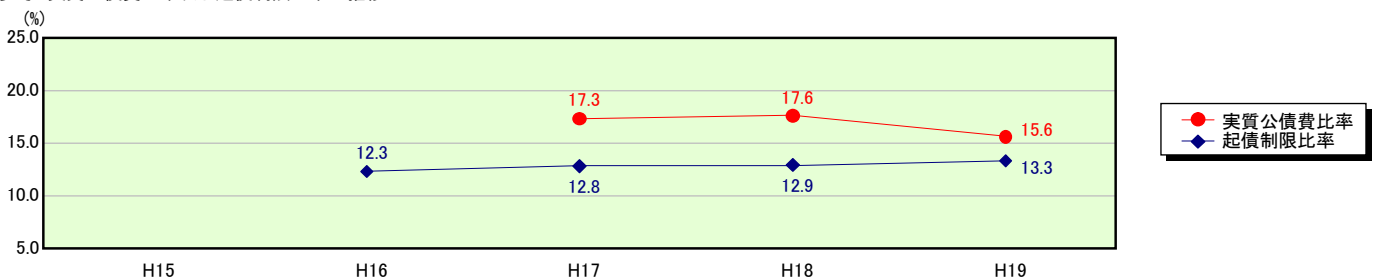


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	4,693,943	82,236	43,825	87.6
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	26	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,277,080	22,374	12,727	75.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	4,402	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	123,339	2,161	2,098	3.0
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	34	-
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	3,708,048	64,963	35,265	84.2
合計	2,386,314	41,807	27,845	50.1

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

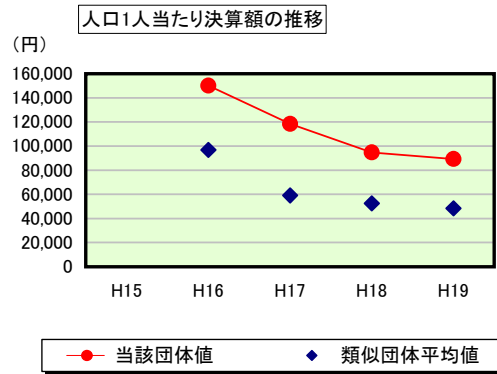
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

山口県 萩市

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	8,956,100	150,013	-	96,880	-	-
うち単独分	5,291,081	88,625	-	65,296	-	-
H17	6,981,604	118,268	21.2	59,039	39.1	17.9
うち単独分	3,190,995	54,055	39.0	34,986	46.4	7.4
H18	5,492,090	94,708	19.9	52,453	11.2	8.7
うち単独分	2,345,012	40,438	25.2	30,509	12.8	12.4
H19	5,096,013	89,280	5.7	48,408	7.7	2.0
うち単独分	1,683,188	29,489	27.1	26,937	11.7	15.4
過去5年間平均	6,631,452	113,067	15.6	64,195	19.3	3.7
うち単独分	3,127,569	53,152	30.4	39,432	23.6	6.8